初級授業の
「話す」について考えよう！

～学習者が「話せる」ように教師が意識したほうがいいことは？～

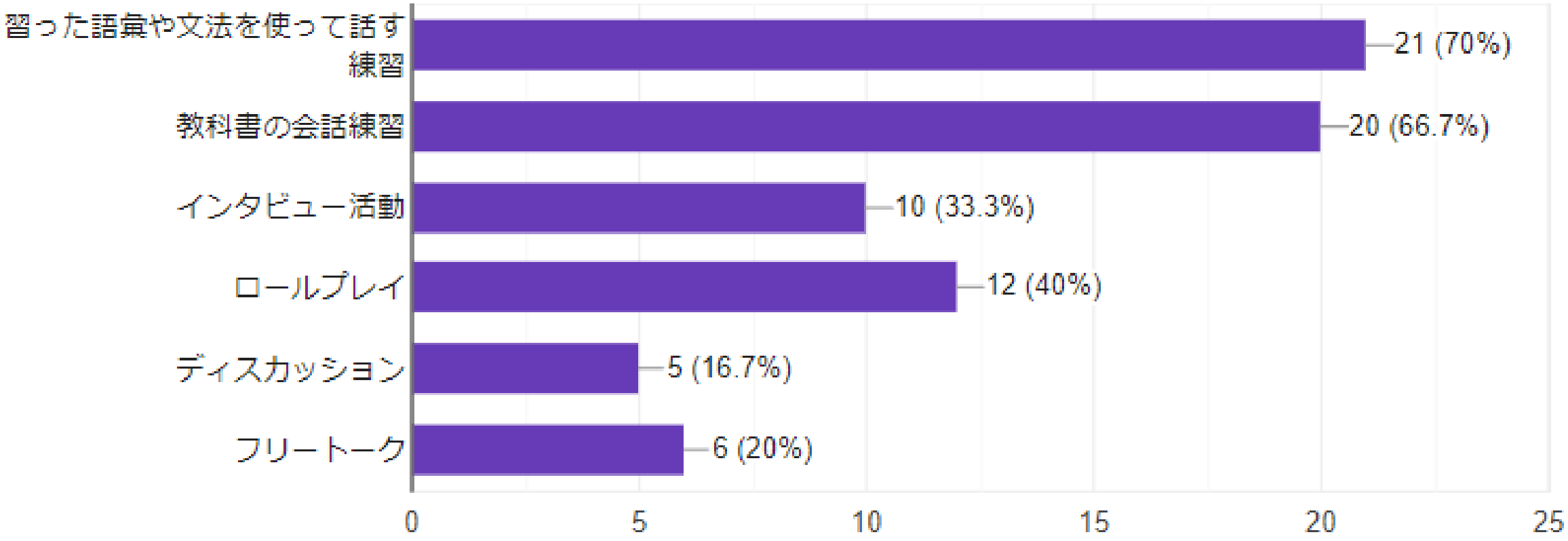
目標（もくひょう）

① 学習者が話したいことを引き出すために教師が意識することについて考える。

② 「話せる」ようになるために応用練習の前に必要なことを考える。

③ 学習者が習った語彙や文法を使って話せる活動について考える。

アンケート結果：
話す練習としてどのようなことをしていますか。

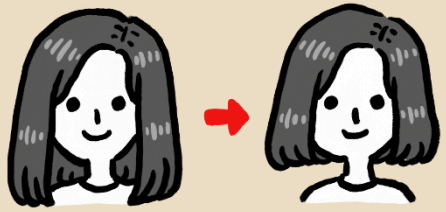


★参加者のみなさんの回答

グループで話しましょう。

- 自己紹介
- 授業でどんな「話す」練習を取り入れているか紹介してください。

「話す」とは…



どうやって伝えよう・・・
「短く切ってください」
「肩の上まで切ってください」

肩の上まで切ってください。

「話す」ときのプロセス

言いたい内容を考える

↓

どのように言うかを考える

↓

実際に言う

言いたいことが
言えない

実際に言う場面を想定しギャップをうめていく必要がある。

話し手と聞き手のコミュニケーション

２人の間には情報差がある

「実際(じっさい)」の会話の特徴(とくちょう)

①場面(じょうきょう)や状況がある

②会話の目的(もくてき)がある

③情報差(じょうほうさ)・選択権(せんたくけん)がある

④反応(はんのう)がある

⑤流(なが)れや、まとまりがある

コミュニケーション力には…

①文法能力

②社会言語能力

③談話(だんわ)能力

④ストラテジー能力
（Canale 1983）

相手に合わせた話し方
あらたまり／くだけ

あいづち、フィラー、
ポーズ、ジェスチャー

話しかけ、話し終わり
話順(わじゅん)取り(turn-taking)

わからないとき、どうする？
→聞き返し、気にしない……

外国語を話せるようになるには…

1. 言語形式がどのような意味を表すのかがわかる。

2. その言語形式の意味、文法規則、使い方などを覚える。

3. 覚えた知識を、実際の場面で使えるようになる。

わかる（導入） → おぼえる（基本） → つかえる（応用）

今日のトピックや文型の説明をしました。

で、大丈夫??

「話す」練習の前に…

- 語彙を覚えたのでしょうか。
- 必要な表現や文型を覚えたのでしょうか。

覚えていないものを使うことはできない。

例えば・・・

目標：友だちを遊びにさそうことができる。

- どんな語彙が必要？

■ ひま
■ 予定
■ 時間のことば
■ 場所のことば　　など

- どんな表現が必要？

■ いいですね。
■ ～ませんか。
■ すみません、ちょっと
■ 理由の言い方　　など

どうやって覚える？

- 反復練習　教師が言ったことばを同じように言う練習
- 代入練習　文の単語を入れ替えて文を言う練習
- 変換練習　与えたことばを決められた形に変えて言う練習
- 応答練習　質問と答えの形式になっている練習

反復練習

T：飲みます。

S：飲みます。

T：食べます。

S：食べます。

代入練習

T：コーヒーを飲みます。水

S：水を飲みます。

T：ジュース

S：ジュースを飲みます。

変換練習

T：飲みます。

S：飲みません。

T：食べます。

S：食べません。

応答練習

T：毎朝、コーヒーを飲みますか。はい

S：はい、飲みます。

T：毎朝、パンを食べますか。いいえ

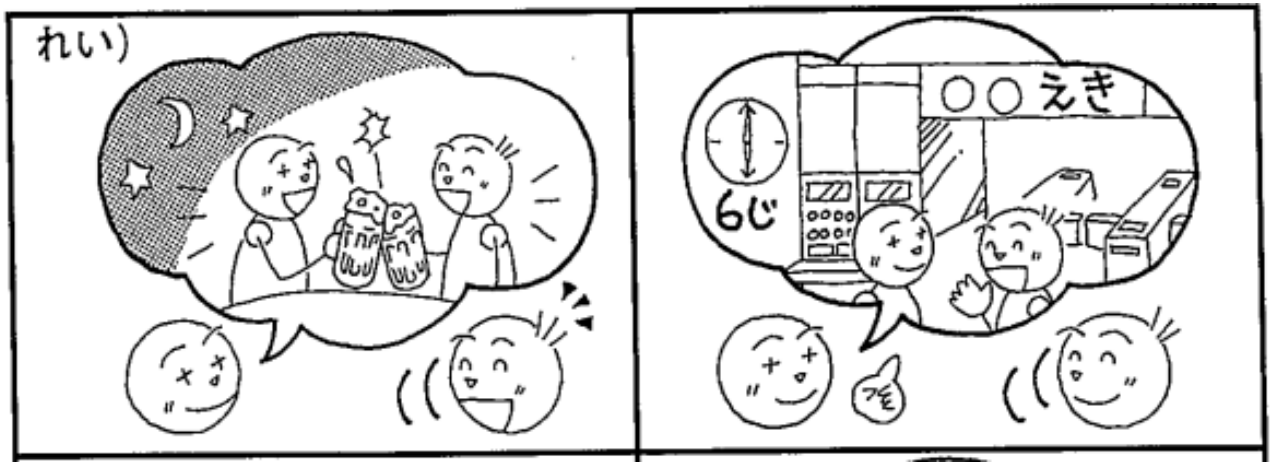
S：いいえ、食べません。

「話す」練習の前に

- しっかりと語彙を覚える。
- 必要な表現や文型を覚える。
- 何度も声に出して練習する。

ひつよう
必要があります。

短い会話をどう教えますか。



友人をさそう場面

A: あした いっしょに 飲みませんか。

B: ええ、いいですね。

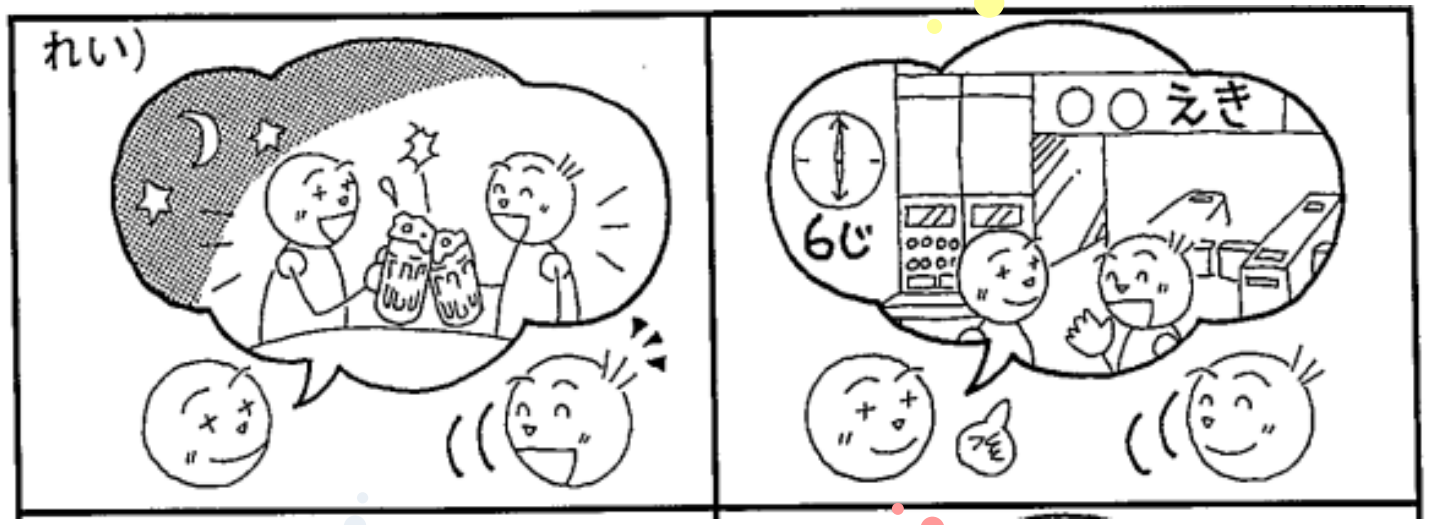
A: じゃ、6時に えきで 会いましょう。

B: わかりました。

グループで
話しましょう

たとえば…

①絵を見て、状況確認（じょうきょうかくにん）



②会話を想像

③会話を確認

教師の声、CD ⇒文字

たとえば…

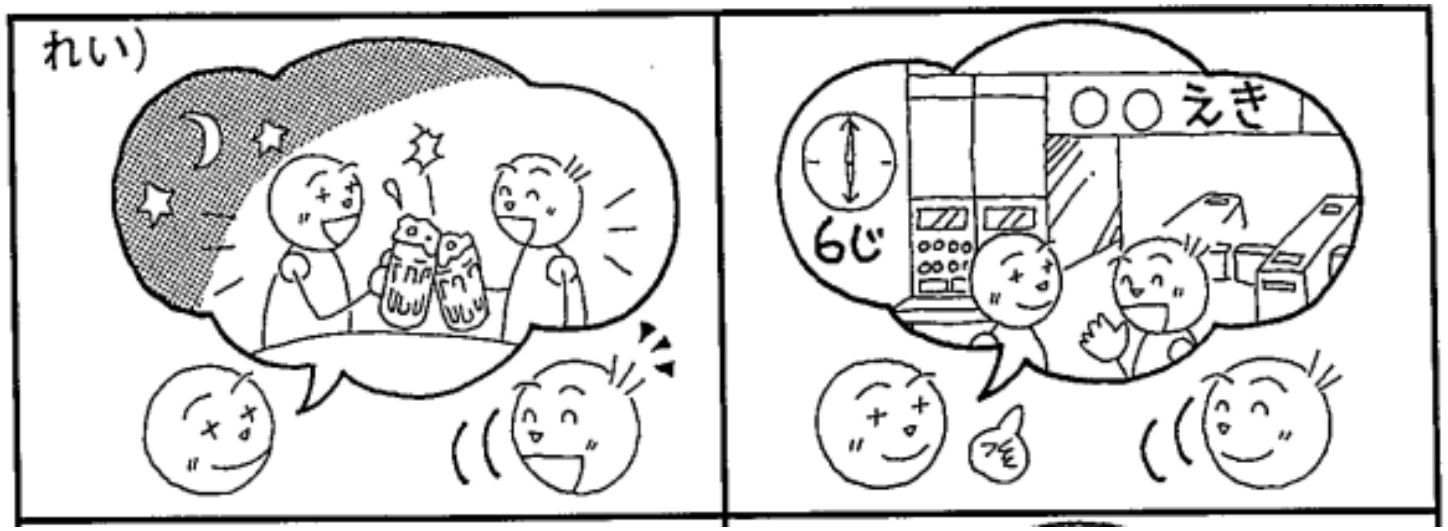
・全体でリピート

・ペアで練習

・シャドーイング

・代入練習

できるだけ
文字に頼らない



A: あした いっしょに 飲みませんか。

B: ええ、いいですね。

A: じゃ、6時に えきで 会いましょう。

B: わかりました。

でも、教科書の会話だけでは
学習者は話せるようになりません。

短い会話を発展

どんな「橋渡し」をしますか？

・場面や状況を与える／例を示し、選んでもらう

大学で　日本人の友人に

KLで友達に

会社で同僚に

A…予定を聞いて、遊びにさそう。

B…明日の予定を言う。話を聞いてどうするか決める。

準備の時間を与える

（何をどう話すか、考える、語彙を確認する）

短い会話を発展

学校で
A：〇〇さん
B：△△さん

場面を与える（あた）

A：　Bさん、あした 休みですね。何を しますか。

B：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

A：　そうですか。いっしょに　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿か。

B：　いいですね。何時に 会いますか。

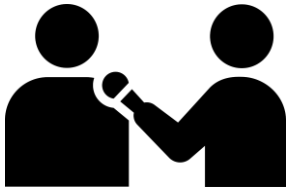
A：　そうですね。…

流れを示す（なが しめ）

より現実に近い場面にするためには

- インタビュー／アンケート
- ロールプレイ
- タスク
- ゲーム

初級のインタビュー／アンケート



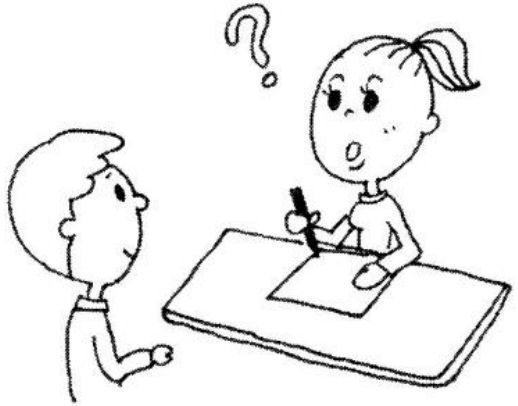
インタビューとは…

あらかじめ決めた内容を質問者。

普段の生活でインタビューをすることはありますか。

知りたい情報を得るために誰かに聞くということは日常生活でよくやること。

インタビュー／アンケート



★どう進めますか。

Step 1　準備

①質問を考える

②練習する

Step 2　インタビュー

Step 3　まとめ（発表）

インタビューの準備

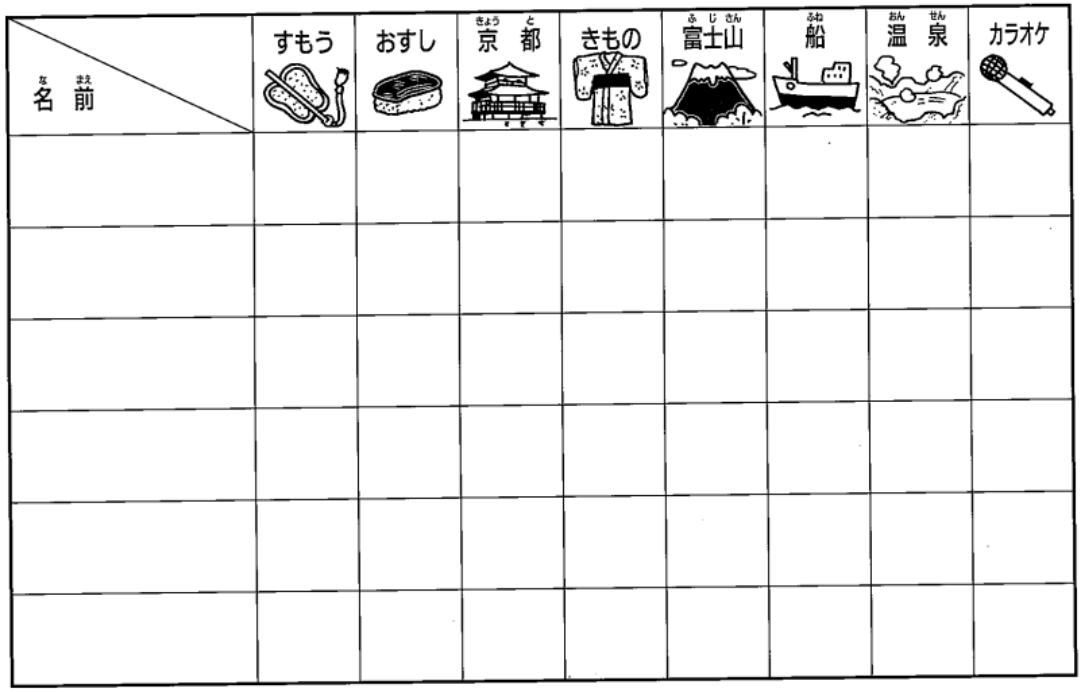
質問の準備：教師が考えますか。
学習者に考えさせますか。

初級の場合･･･
インタビューの話題や内容は教師が決めたほうがいい。
質問は学習者に考えさせることができるものもある。

例）
日本に行った経験や体験したことがあるか聞く。

インタビューの準備

- 質問を考える
- インタビューシート



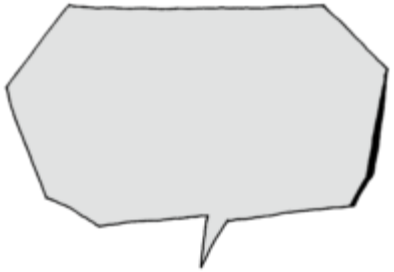
名前	すもう	おすし	京都	きもの	富士山	船	温泉	カラオケ

話すプロセスの
「どういうか考える」の部分

会話の流れを考えさせる
⇒練習する

インタビューの仕方

■1　インタビューを始める



・では、インタビューを始めます。

・インタビューはお願いします。

■2　質問をする

・＿＿＿＿＿についてインタビューします。

・日本に行ったことがありますか。

・～したことがありますか。

インタビューの仕方

■3 あいづち

・ええ。／へえ。／そうですか。／なるほど。
・ほんとうですか。

■4 わからないとき

・もう少しゆっくり話してください。
・もう一度お願いします。

■5 インタビューを終える

・ありがとうございました。

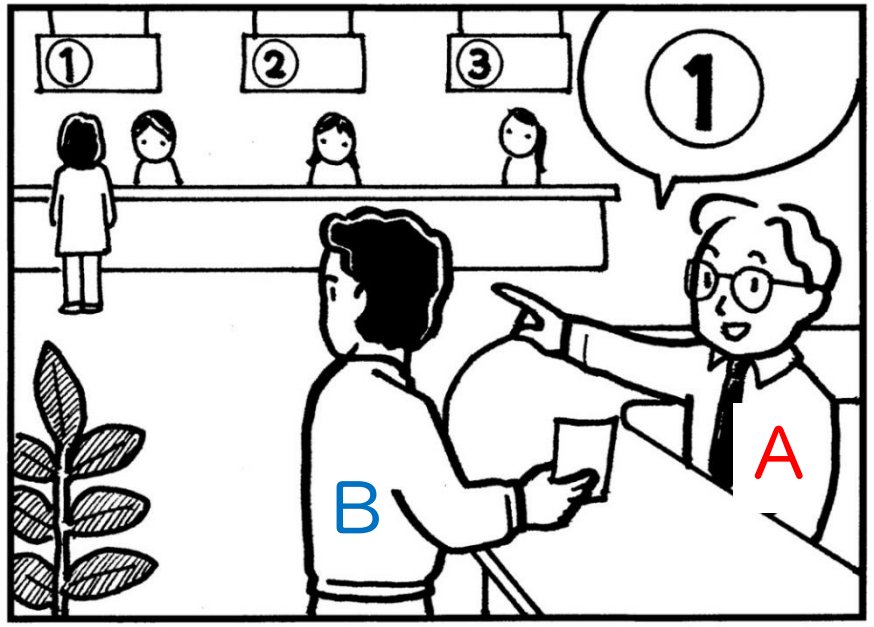
グループで話しましょう。

- 「インタビュー」をやってみましょう。
- 「インタビュー」をする前に何をしておいたほうがいいと思いますか。

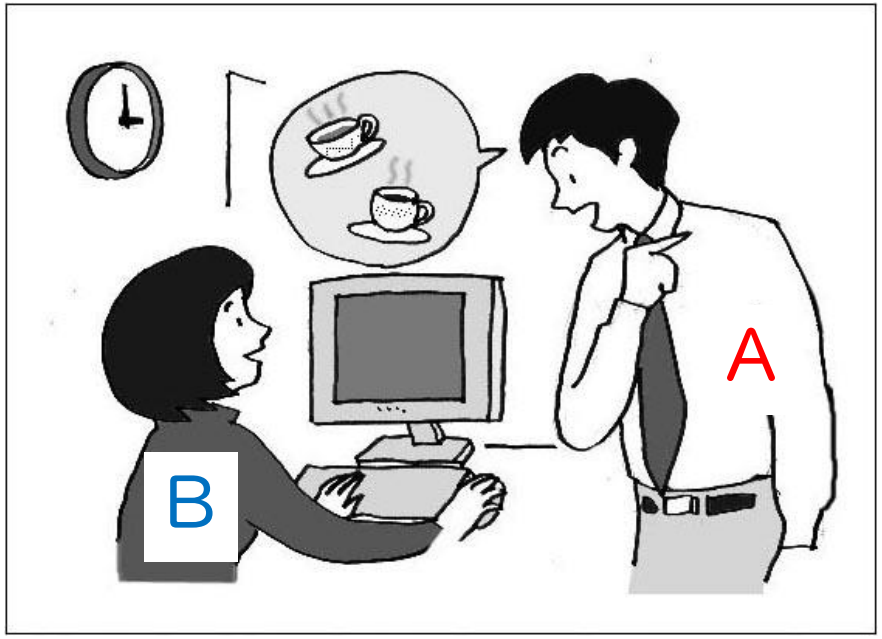
ロールプレイ

- 役割(role)を演じる(play)こと
- ある場面、ある役割のもとで、課題を解決するために、どうするか考える学習活動

イラストでロールプレイ

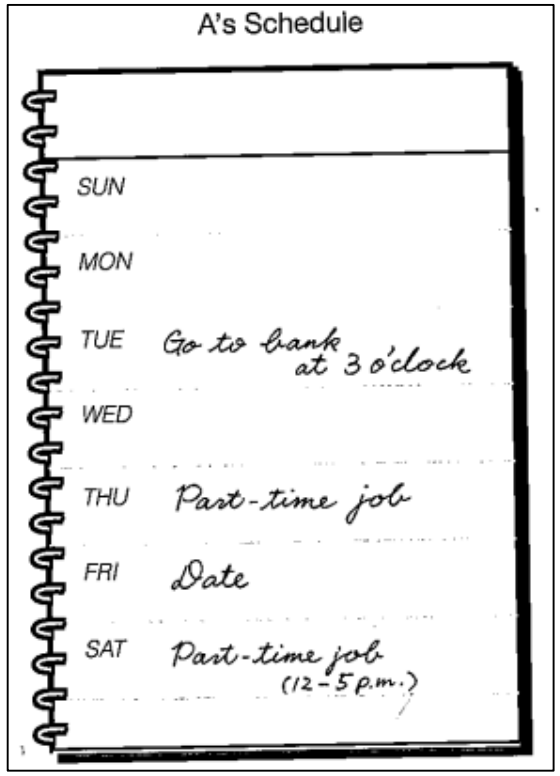


絵で導入・絵で練習



みんなの教材サイト

ロールカード

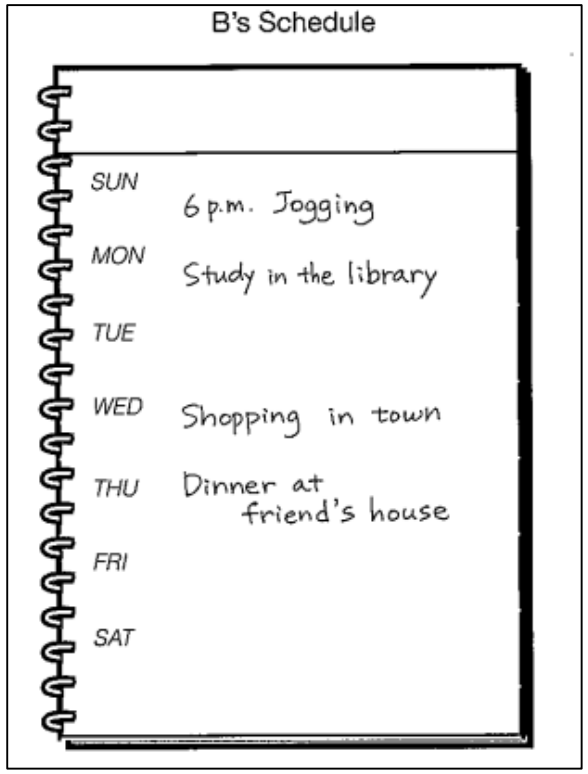


ロールカードA

あなたはBさんをテニスにさそいたいです。それぞれのスケジュールを確認して、いつテニスをするか決めてください。

ロールカードB

あなたはAさんに予定を聞かれます。予定を確認してAさんと話してください。



グループで話しましょう。

- 「ロールプレイ」をやってみましょう。
- どのようなことばや表現を使いましたか。
- 「ロールプレイ」をする前に何をしておいたほうがいいと思いますか。

1-A

You have a date tomorrow and want to borrow a car（くるま）from your friend.

1-B

You just bought a car（くるま）and don't want anyone to use it.

初級日本語 げんき 第2版

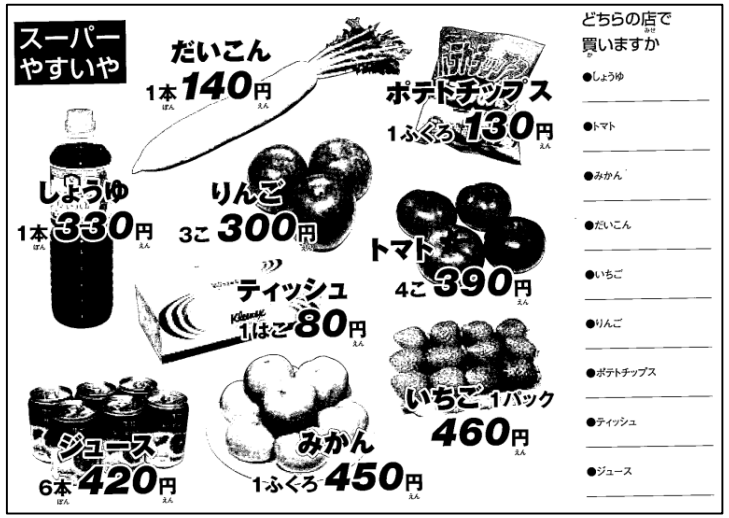
タスク

タスク達成のためには、「話す」に必要な要素を使うものが多いです。

お互いのシートは見せてはいけません。

安い店で買いたいです。

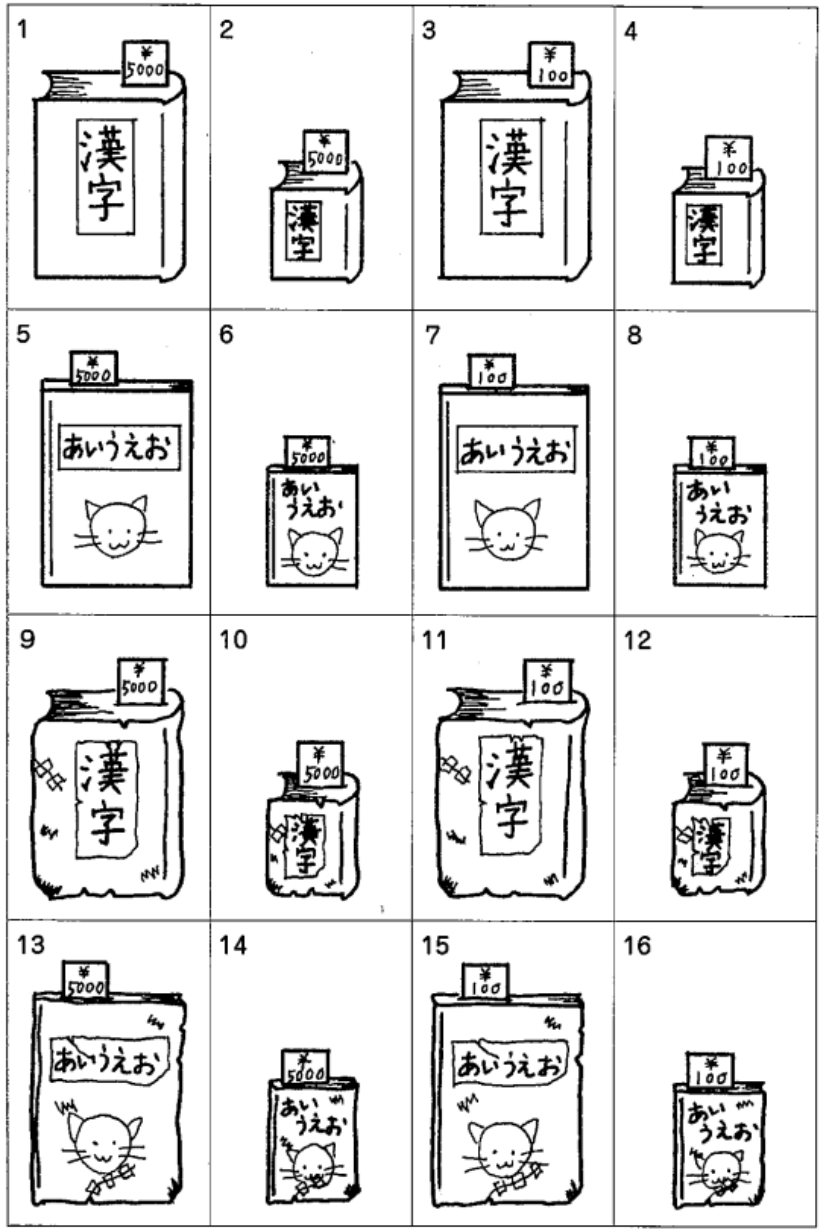
２人で相談して、何をどの店で買うのか決めましょう。



体験しましょう。

ゲーム

- ゲームは楽しみながら、日本語を使うことが目的です。
- 場面がない場合もありますが、質問する、考える、答えるなど話すうえで必要な要素があります。



「使える」ようになる練習の流れ

1）短い会話から応用練習への「橋渡し」
（場面・状況、会話例を準備）

2）ペア・グループで活動

3）発表

4）評価

どう評価する？

- 何を？

  学習がよく話せていたのか。

  今日の語彙や文法は使えるようになったのか。

- だれが？

  学習者が自己評価

  学習者同士ピア評価

  教師のフィードバック

  教師が自己評価

まとめ

① 学習者が話したいことを引き出すために教師が意識することについて考える。

② 「話せる」ようになるために応用練習の前に必要なことを考える。

③ 学習者が習った語彙や文法を使って話せる活動について考える。

「話す」を教えるために

教師が知らなければいけないこと、
教師が考えなければならないこと、
たくさん あります！

学習者が覚えたことを使って、自分で
考えながら、話せるようにしよう！

学習者のどんどん話せるように
げんじつてき
授業で現実的なやりとりをしよう！

【参考文献】

足立章子・梅田康子・亀田仁・斎藤伸子・斉藤祐美・鶴田優（2004）『絵で導入・絵で練習』凡人社
国際交流基金(2007) 『初級を教える』
　　国際交流基金日本語教授法シリーズ第9巻、ひつじ書房
国際交流基金(2010)『文法を教える　実際の場面で使えるようになるために』
　　国際交流基金日本語教授法シリーズ第4巻、ひつじ書房
ｽﾘｰｴｰﾈｯﾄﾜｰｸ(2000)『みんなの日本語初級Ⅰ 練習C・会話イラストシート』ｽﾘｰｴｰﾈｯﾄﾜｰｸ
坂野永理・池田庸子・大野裕・品川恭子・渡嘉敷恭子(2011)『初級日本語　げんき　第2版』The Japan Times
CAGの会編(2007)『日本語コミュニケーションゲーム80　改訂新版』The Japan Times

【Webサイト】

みんなの教材サイト　https://minnanokyozai.jp